



# DOCOMO TEAM DANDELION RACING

## Team Release

### 決勝レポート

### 2023/10/28 Rd-8 鈴鹿サーキット

天候：晴れ 気温：21℃ 出走台数：22台

最終決戦となる第22回JAFグランプリ。土曜日にRd8、日曜日にRd9、の2レース制で開催される最終第7大会は、緊迫の予選終了から息つく暇なく決勝レースが行われる。快晴の鈴鹿サーキットは気温21度路面温度28度。メインストレートに吹く冷たい追い風は、スタートを前に強さを増している。

牧野選手はスタートでエンジンストールしかけ、アンチストールが働いてしまいポジションを落とし4番手に。一方2列目イン側の太田選手は抜群の蹴りだして2台をオーバーテイク。2番手でオープニングラップを周回する。

2周目ストレートでオーバーテイクシステムを発動させた宮田選手を抑えきれなかった太田選手は1コーナーで先行を許し3番手に。

太田選手3番手、牧野選手4番手で5周目に入ったところで、後方130Rで2台の多重クラッシュが発生。セーフティカーが導入され、更に赤旗で中断となった。

クラッシュの衝撃でガードフェンスが倒れ、その後のレースにおける安全性が保てないことから3周終了時点のポジションでレース終了がアナウンスされた。

#### 5：牧野任祐選手 4位

スタートには自信があったのですが、想定以上にグリップが高くて失速してしまいました。スタートだけのレースになってしまい、サーキットに来ていただいたファンの皆さんには物足りない終わり方になってしまいました。

明日は最終戦がありますので、改めて皆さんに素晴らしいレースを見ていただきたいです。また、二人のドライバーが大事に至らなかったことにホッとしています。

#### 6：太田格之進選手 3位

スタートはとてもよくて、2番手まで順位を上げることができました。

スタートに課題を抱えていたので、この点はとても良かったです。

2周目の1コーナーでは抜かれてしまいましたが、私を含む上位3台のペースはとても良かったので、この点もポジティブにとらえています。

レースは中止となり僅か3周完了時点のポジションですが、スーパーフォーミュラ初表彰台で終わられたことは素直に嬉しいです。

明日もう一度予選と決勝レースを戦えるので、さらに上を目指します。